

日本ユーラシア協会とは
旧ソ連邦に住む諸国民との
相互理解と友好を進める
(旧)日ソ協会の統一した名
称です

日本とユーラシア

JAPAN-EURASIA SOCIETY

愛知版 No. 637

(ニュース、投稿は下記へ)
〒461-0004
名古屋市東区葵1-22-26
日本ユーラシア協会愛知県連合会
電話 052-508-4368

メールアドレス eurasia_aichi@yahoo.co.jp ホームページ https://eurasia-aichi.beet.jp

改称30周年記念

第24回ユーラシアフェスティバル

参加者69名、大盛況！

12月4日(日)、愛知県
主会館にて第24回ユーラシ
アフェスティバルが行われ
ました。

1階ではユーラシア諸国
の物産販売を行いました。

ワイン、黒パン、バラジャ
ム等、用意した物産品が瞬
く間に売れていきました。

また、今回はロシア語教
室の本棚の奥に眠っていた
画集、カタログ、絵葉書等
をバザーに出店しました。

こちらも予想を上回る売れ
行きで大好評でした。

2階では12時より杉浦会
長による開会の挨拶、続け
て新入会員歓迎会が行われ
ました。この1年で10名の
方が入会され、当日来場さ
れた4名のうち3名の方か
ら自己紹介をしていただき
ました。元会員で引越しま
した。



新入会員3名による挨拶



ロシア語人形劇「スネグーロチカ」



合唱団「ミール」による歌声



フルートの松坂仁さんと
箏の上村啓子さんによる演奏



ソプラノ歌手 ナターリア・コズローヴァさんと
ピアニスト 西尾知子さんによる演奏

を期に再入会された方、ロ
シア語学習に強い思いを持
たれた方がいらっしやう。こ
れまで協会が果たしてきた
強いコメントでした。3名
には杉浦会長よりピロシキ
券が贈呈されました。

そこからはコンサートが始
まりました。トップバッター
は合唱団「ミール」で「広
きドニエプルの嵐」など5
曲が披露され、素晴らしい
歌声で会場を包みました。

お楽しみ抽選会では、ワ
インやウォッカ、マトリョ
シカグッズ等の豪華な景品
が当選者に送られました。
最後は川北理事により閉
会の辞として来場者に向け
て観客を魅了しました。

実施報告

第98回ロシア語サロン

11月13日(日)午後1時
から愛知民主会館3階の第
4会議室で第98回ロシア語
サロンの開催されました。
サロンの開催は4年ぶり
です。今回はゲストに山崎
チアナ先生をお迎えして参
加者8名がロシアの詩につ
いてのお話をうかがいまし
ました。

先生のお話はまず「金の
時代」の天才詩人プーシキ
ンから始まりました。彼は
豊かな語彙の中からもっと
もふさわしい言葉を選び抜
きました。またその選び抜
かれた言葉で音を表現する
ので、読者はまるでその場
にいらるような光景を思い
浮かべることが出来るので
す。その後にはレールモ
ントフもロシアの自然につ
いて美しい詩を書きました
が彼は軍人でもありません
コーカサスでの血まみれの
戦いの後で彼は「人間は哀
れなものだ。自然は気高く
ク(亡命せず)、ツヴェ

熱心にお話を聞いた参加
者から「人間はなぜ詩を書
くのか」という難しい質問
や天才プーシキンが自分の
詩を何度も推敲していたこ
と、詩や歌は覚えやすいこ
と、また山崎先生のふるさ
とについてなどいろいろな
話が尽きず、時間を30分ほ
ど延長してしまいました。

ロシア語講師 服部和



参加者による記念撮影



